広報
さめがわ
7

平成6年 No.487





気合いが入る 消防操法競技練習

7月24日塙町で開催される消防操法競技東白川支部大会に向けて、連日遅くまで練習に励んでいます。今年出場するのは、消防ポンプ自動車の部が第1分団＝岡部源、高木真一宗田貴、前田博之、芳賀芳重、緑川成生、小型動力ポンプの部が第2分団＝佐藤秋男、吉田喜満、鈴木啓寿、佐藤三郎、高原栄寿（敬称略）の皆さんです。大会での健闘を祈ります。

発行／編集　鮫川村総務課　〒978-04 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5 TEL(0247)49-3111　　印刷／佐藤印刷所

目標は2004年
ただいま振興計画策定中!!

二十一世紀を展望した豊かで住みよいむらづくりを進めるため、現在、村ではその指針となる新しい振興計画を策定しています。計画策定にあたり村の現状評価や問題意識また行政ニーズ等みなさんの意識構造の変化を把握し振興計画に反映するため、村内に住んでいる方の中から一〇二〇人の方を無作為に抽出し、アンケートを実施したところ、八八四人の方から回答（回収率86・7％）をいただきました。今月はアンケートの結果をお知らせします。

アンケートは、二十四項目にわたり、村のイメージやむらづくりの重点、土地利用、生活環境、住民福祉、教育、産業等についておたずねしました。

まず、回答者の性別の割合は男性が45・0％、女性が49・4％で女性の比率がやや高く、年齢は対象者を年齢別に抽出しているため、各世代ともほぼ同程度の回答者となりました。

また、居住経験は、「生まれてからずっと住んでいる」人で過半数を占め、「県外からの移転」は四十代で11・9％と目立っています。

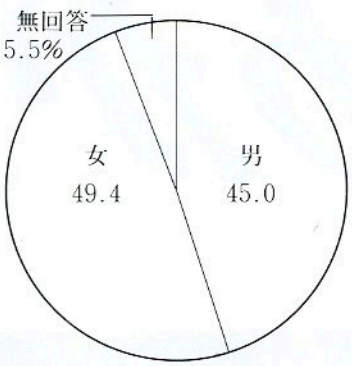
村のイメージ 空気・水がきれいな村

村への愛着度は、「やや感じている」人をあわせると八割近くの人が愛着を感じているようです。そして村のイメージは、「自然が豊かなむら」「公害が少なく、空気や水がきれいなむ

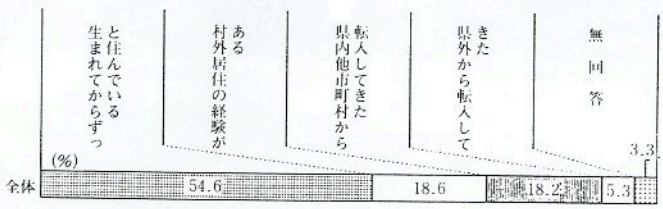
回答者の年齢



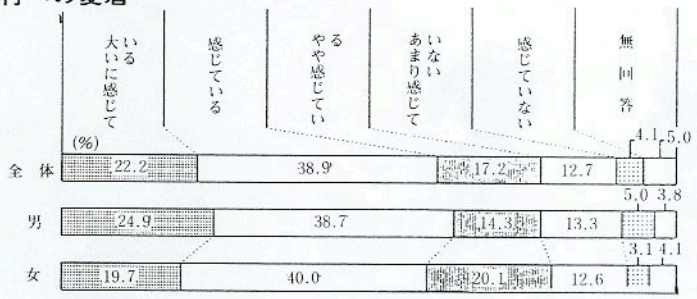
回答者の性別



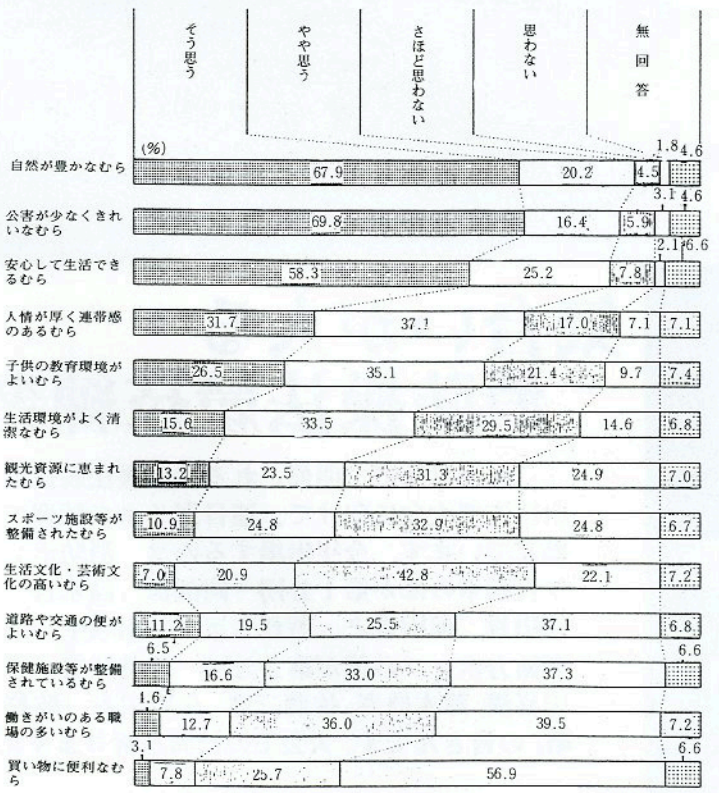
回答者の居住経験



村への愛着



村のイメージ



ら」「交通事故、犯罪などが少なくて安心して生活ができるむら」の三項目で八割を超えています。マイナスのイメージは、「買い物に便利なむら」「働きがいのある職場が多く、活気のあるむら」「保健、医療施設がよく整備されているむら」の項目で七割の人が否定的な回答を出しています。

次に居住意識について、「これからもずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」「一度は村外に出るかもしれないが、また村に戻ってきたい」が全体の三分の二で定住意向を示しています。

今後のむらづくり
人に優しい健康福祉のむら

今後のむらづくりの重点としては、「人に優しい福祉・医療の充実した健康福祉のむら」45・2%、「快適な生活環境の整備を優先するむら」41・2%と健康や環境に対して高く、次に産業、観光などが注目されています。

今後の重点施策
若者の定住化

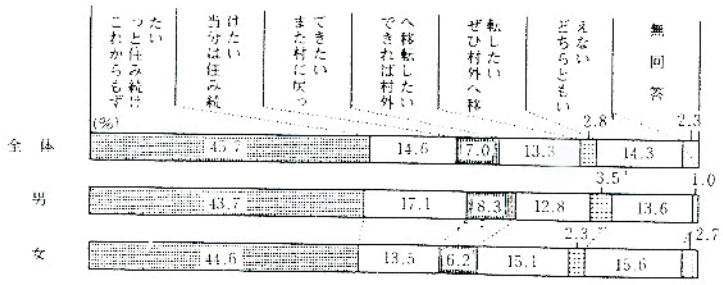
また、今後特に力を入れてほしいことでは、「若者の定住化施策」44・8%「道路の整備」42・3%で四割を超え、「交通の便の充実」35・6%、「高齢者対策・福祉施設の整備充実」「保健・医療施設や体制」の三項目で全体の三分の一を占めています。

毎月発行している広報「さめがわ」については、「今のままで十分」という人が40・2%で最も多く「広報づくりへの住民参加をもっと進めるとよい」が36・4%と続いています。そして、行政情報の伝達手段で今後充実してほしいものは「無線の活用」と「広報紙や回覧、チラシなど」が過半数の回答を集めています。

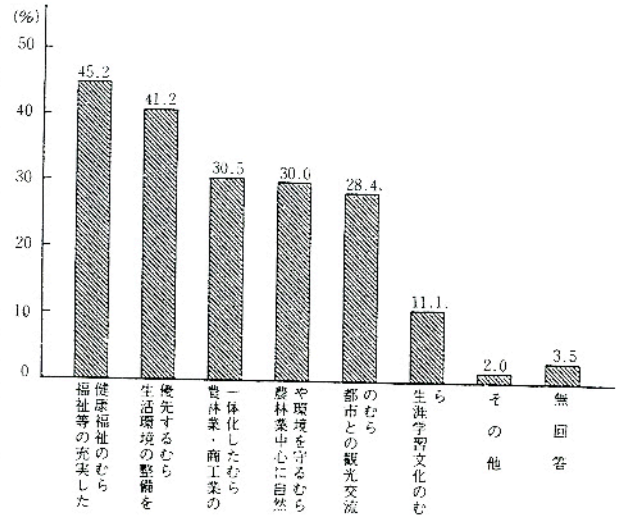
村政に対する意見要望
区長さんや電話で

また、村民に対する意見や要望を伝える場合は、「区長をつうじて伝えてもらう」38・0%で最も多く、「手紙・電話等で役場に伝える」30・1%、「集落座談会などで直接話す」30・0%となっています。

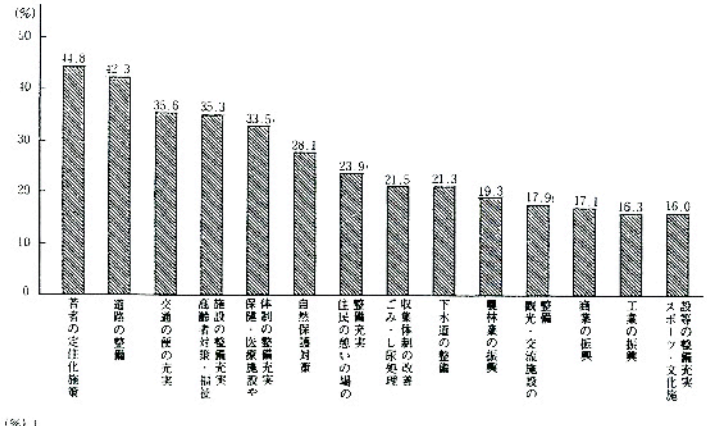
居住意識

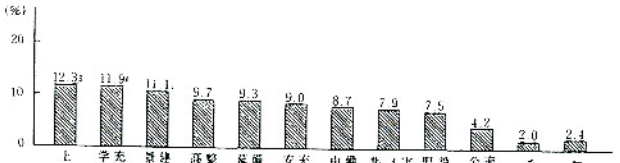


むらづくりの特色

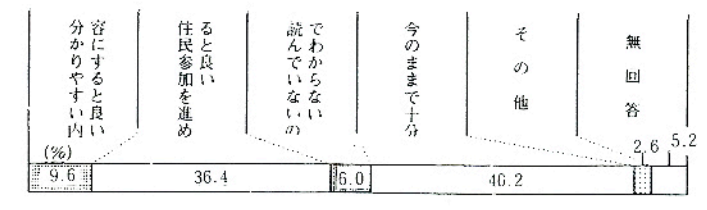


当面の重点施策





広報



情報化への対応
七割の人が支持

情報化を支持する人は、「積極的に情報化を図ってほしい」という人が44・3％であり、「将来的には情報化を図ってほしい」の27・7％を合わせると72・0％となり、大多数の人が情報化を支持しています。

また、情報化を進めるべき分野として「健康、医療情報」が最も多く、次いで「農林水産業関連情報」「文化・社会教育・スポーツ情報」となっています。

土地利用
規制をゆるめるべき

土地利用規制について最も多かったのは「土地の利用はある程度自由にした方がよいと思われるので、規制をゆるめるべきである」という考え方で26・0％、次いで「今のままがよい」20・2％と「土地を計画的に使っていくべきだと思うが、今より規制を強くするのは問題だと思う」19・2％がそれぞれ五分の一となっており、規制に対しては緩和を求める意見のほうが多いようです。

また、開発計画に対する意見として、自分の住んでいる地域に開発計画があった場合に「できるだけ環境をこわさずに開発すべきだ」という人が32・0％次いで「開発の内容によって考えるべきだ」という人が25・6％で最も多く、環境と開発のバランスを取ることが求められています。

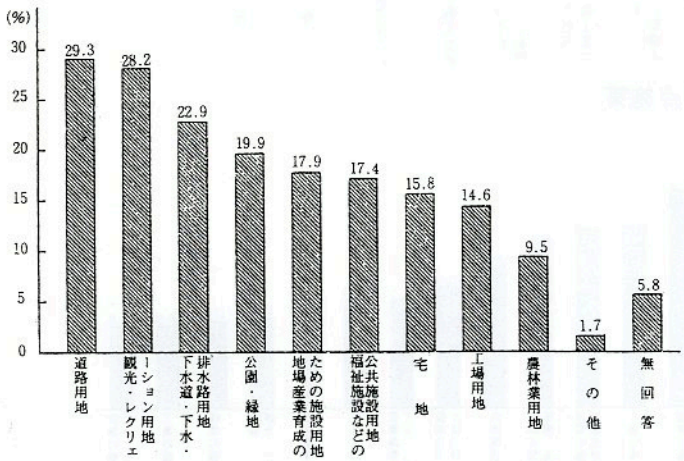
次に、優先的に整備すべき用地としては「道路用地」29・3％と「観光・レクリエーション用地」28・2％が最も多いようです。

農地のあり方
六割が転用を推進

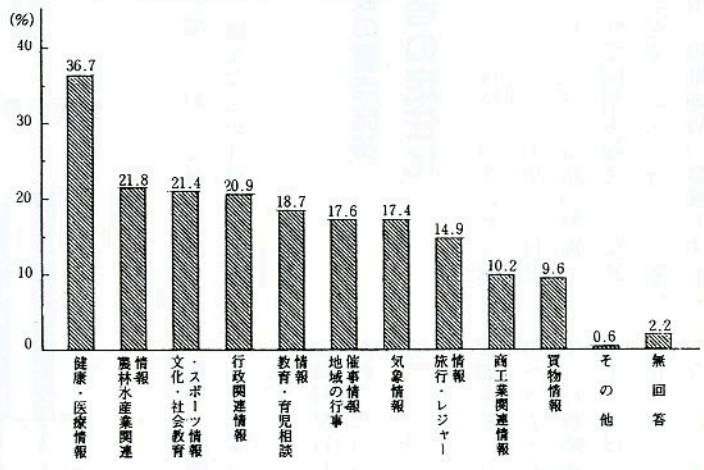
農地のあり方については「できるだけ現状のままを保全する」という考えが21・9％、「転用は必要最少限におさえるべきである」は10・5％で、あわせて現状維持派は32・4％で全体の三分の一になります。

最も回答が多かったのは、「計画的土地利用がなされるなら減ってもやむをえない」27・3％と「必要に応じ転用を図るべきである」26・0％の二つでそれぞれ四分の一を占めています。

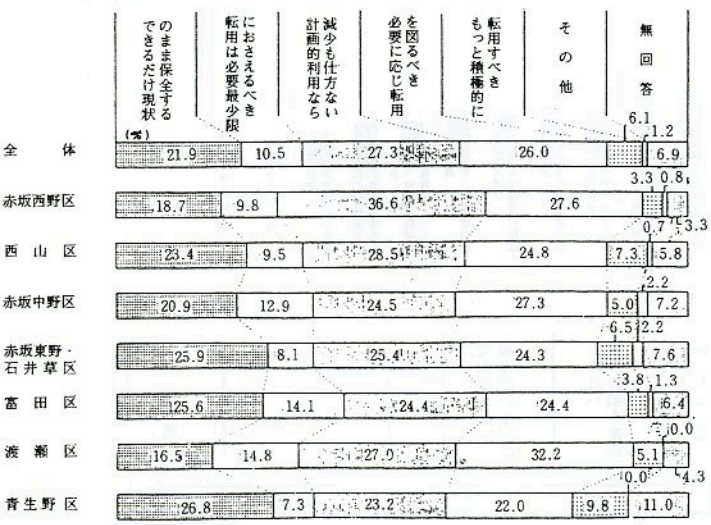
優先的に整備すべき用地



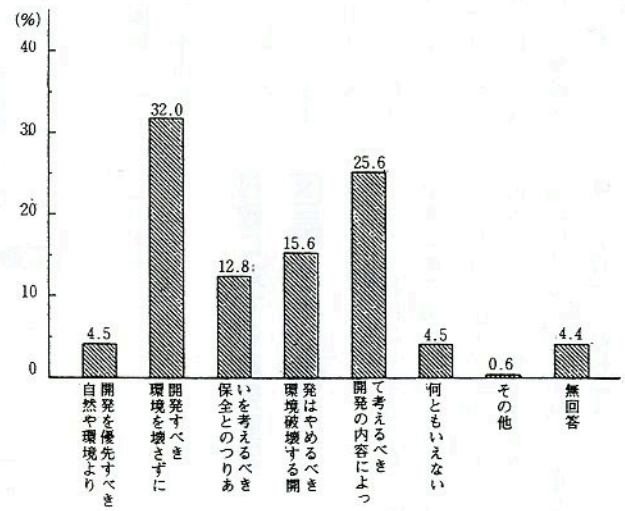
優先的に情報化を図るべき分野



農地のあり方



開発計画に対する意見



また、「もっと積極的に転用すべきである」は6・1％であり、転用を容認あるいは推進する意見はあわせて59・4％と、農地については転用を求める意見が多いようです。

森林の場合最も多いのは「できるだけ現状のまま保全する」であり三割弱28・2％を占めています。また、「転用は必要最少限におさえるべきである」は12・8％であわせて四割41・0％が転用には慎重です。

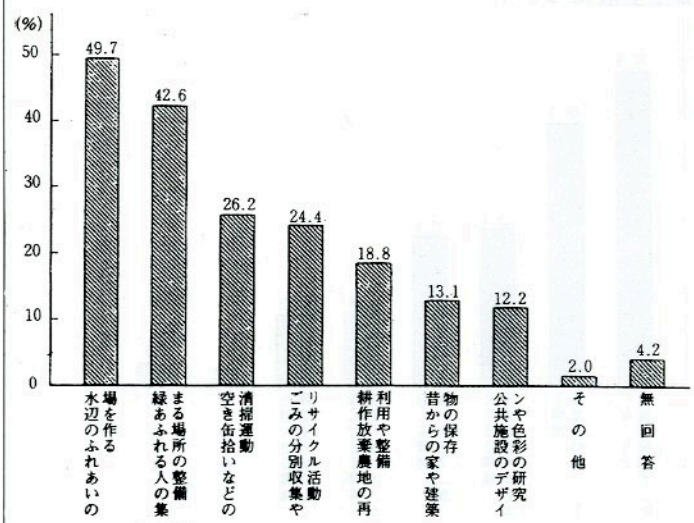
農業経営 続けたいが後継者がいない

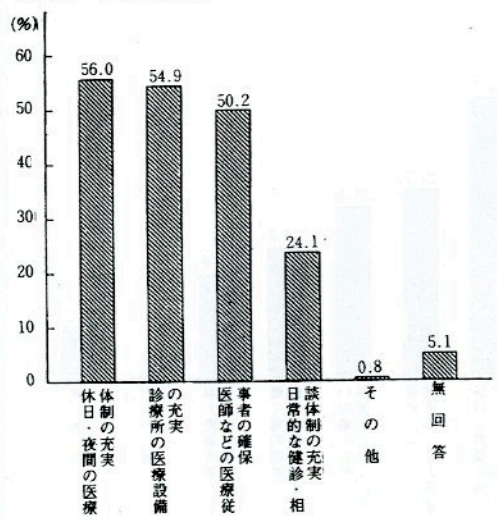
農業経営については農地を所有している人だけにたずねていますが、この中では、「これからも続けていきたい」という人が44・0％で最も多くなっています。次が「よい借手があれば農地を貸し、農業をやめたい」という人が17・8％、「後継ぎがいないので、いずれやめなければならない」が12・3％、「よい買手があれば農地を手ばなし農業の規模を縮小したい」は8・4％です。なお「わからない」という人も17・4％と少なくありません。

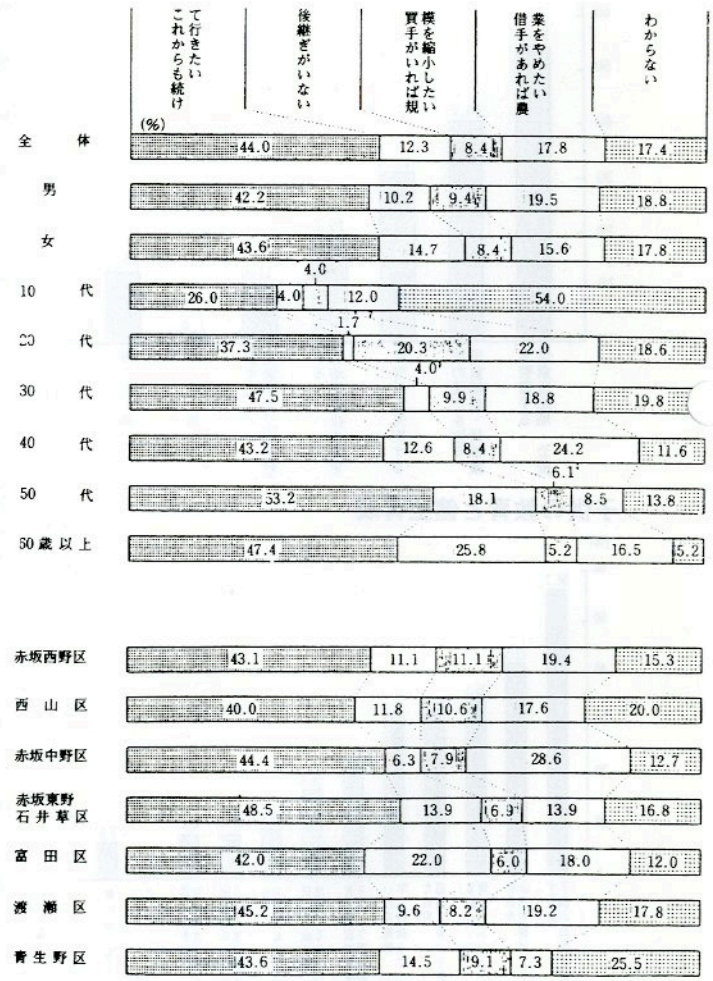
年齢別でみると、十代では「わからない」という回答が54・0％と極めて多く、二十代から上の各世代では「これからも続けていきたい」という人がトップに立っています。二十代では「これからも続けていきたい」という人は37・3％であり、「よい借手があれば農地を貸し、農業をやめたい」が22・0％、「よい買手があれば農地を手ばなし農業の規模を縮小したい」が20・3％で四割の人が縮小を希望しています。三十代、四十代では「これからも続けていきたい」という人がそれぞれ47・5％、43・2％と増加してきますが、「よい借手があれば農地を貸し農業をやめたい」もそれぞれ18・8％、24・2％で少なくありません。五十代、六十歳以上では「これからも続けていきたい」が多く53・2％、47・4％、「後継ぎがいない」がそれぞれ18・1％、25・8％と増えてきています。

環境づくり 公園整備が上位

快適な環境づくりとして最も期待されているのは「河川をきれいにする」が49・7％、「緑あふれる人の集まる場所の整備」が42・6％、「清掃運動や空き缶拾いなどのマナーの向上」が26・2％、「リサイクル活動やごみの分別収集や資源化の推進」が24・4％、「利用や整備されない耕作放棄農地の再生」が18・8％、「昔からの家や建築物の保存」が13・1％、「公共施設のデザインや色彩の研究」が12・2％、「その他」が2・0％、「無回答」が4・2％となっています。







れいにし、水辺のふれあいの場を作る」で約半数49・7％、次いで「緑や花にかこまれた人の集まる場所を整備する」が約四割の42・6％あげられており、上位には公園的な場所づくりがあげられています。

健康・医療対策
医療体制の充実

健康・医療対策については、「休日・夜間の医療体制を充実する」56・0％、「診療所の医療設備をもっと充実する」54・9％、「医師などの医療従事者の確保をはかる」50・2％の三つの項目を、それぞれ回答者の半数があげており、ほぼ同程度です。これに対し「日常的な健診・相談体制を充実する」は四分の一24・1％となっています。

住民福祉
老人福祉の充実を

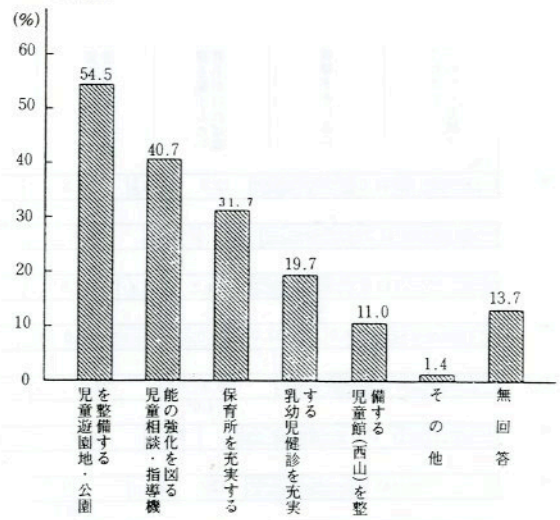
福祉の中で最も関心をもたれているのは「老後に経済的な心配がなく、生きがいをもって生活できるようにすること」57・9％で六割近い人が、老人福祉に期待しています。次いで「病気になったときいつでも安心して医者にかかれること」で約半数48・3％の回答がありました。

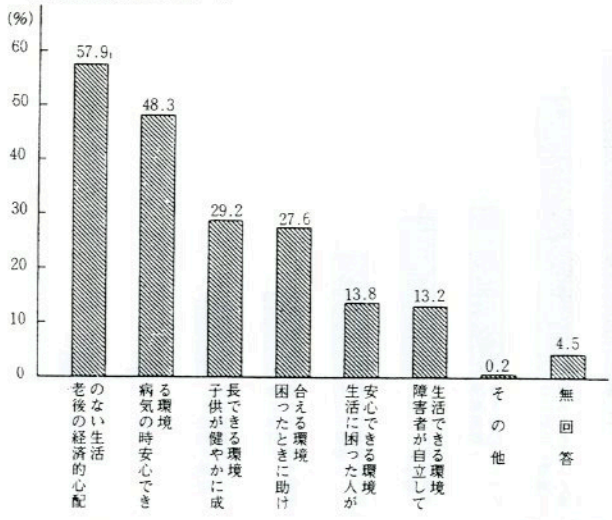
また、高齢者福祉で現在最も求められているのは「老人憩いの家などくつろぎの場の整備充実」で四割弱38・3％、次いで「寝たきり老人、独居老人に対する在宅福祉サービスの向上」36・4％、「特別養護老人ホームなどの入所施設の整備拡充」34・7％が三分の一強となっており、上位には施設整備と住宅福祉サービスがあげられています。

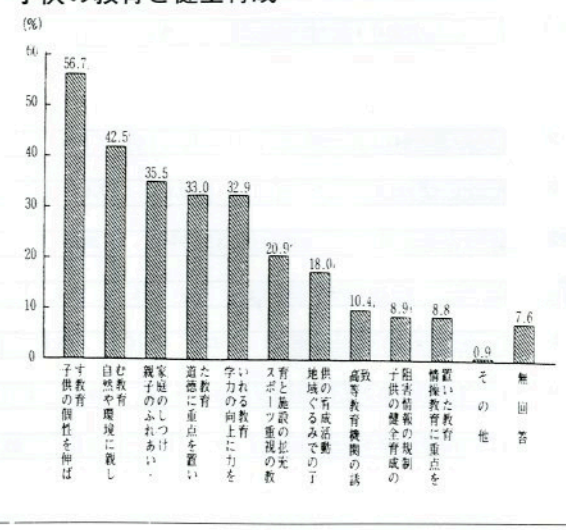
児童福祉では、「児童遊園地・公園を整備する」が過半数54・5％を占め最も多く、「児童相談・指導機能の強化を図る」が四割40・7％で続いています。また、「保育所を充実する」は三割31・7％であり、「乳幼児健診を充実する」は二割19・7％でした。

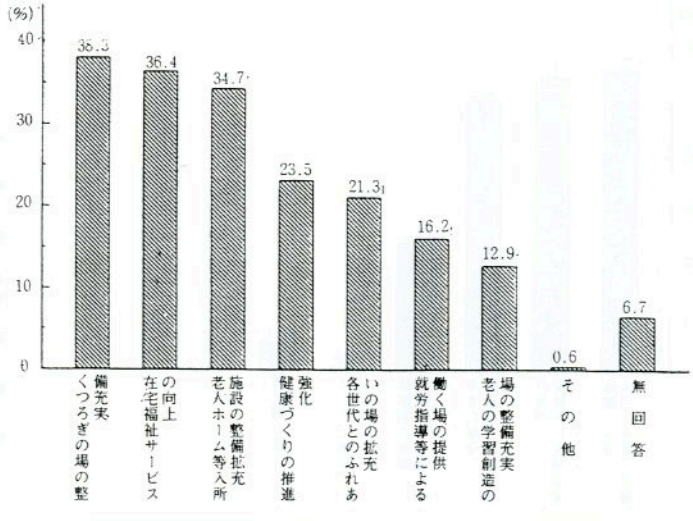
子供の教育
個性や環境を重視

子供の健全育成のために最も必要とされていることは「子供の個性を伸ばす教育」で過半数56・7％の回答がみられます。











早くも穂がでた「きらら」（西野地内）

次いで「自然や環境に親しむ（大切にする）教育」が42・5％となっており、上位には最近注目されている個性や環境の問題があげられています。

芸術・文化活動
ソフトの面の充実を

芸術文化活動の充実のために最も望まれていることは、「文化祭の充実」30・4％と「指導者の育成」28・7％が約三割、「教養講座や趣味の会の充実（絵画、詩吟、囲碁、民謡など）」が22・9％で、上位にはソフト面での整備があげられています。

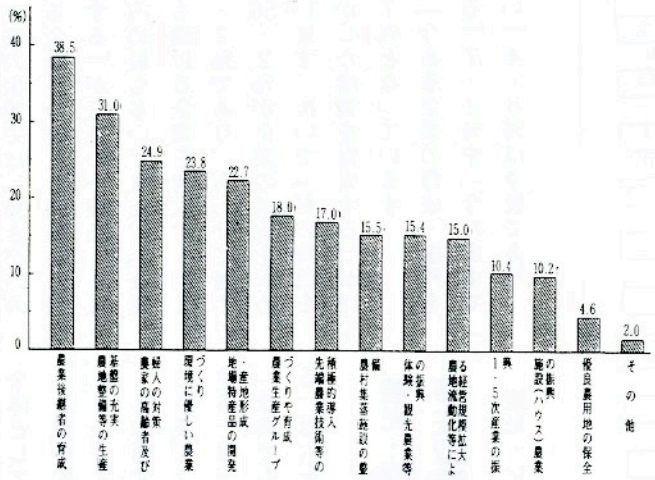
生涯教育
健康や趣味に意欲

村民がいま、学んでみたいと思っていることの中では、「自分の健康や体力づくりに関すること」36・4％が最も多く、次いで「趣味や教養に関すること」31・7％と「ワープロ・パソコンなどOA機器に関すること」31・2％が三割強で続いており上位は健康、趣味、パソコンとなっています。

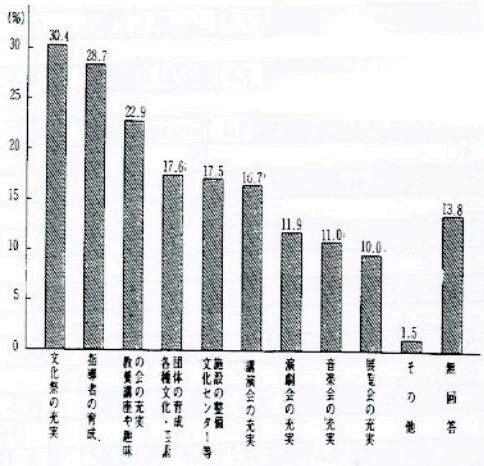
農業の振興
後継者育成が四割

農業の振興のために最も強く求められているのは「農業後継者の育成」で、四割弱38・5％を占めています。第二位は「農道、用・排水路の整備やほ場整備などの農業生産基盤の充実」で31・0％、次には「農家の高齢者及び婦人の対策」24・9％、「農薬利用の制限や堆肥のリサイクルなど環境にやさしい農業づくり」23・8％、「地場特産品の開発、産地形成」22・7％などが四分の一弱で続いています。

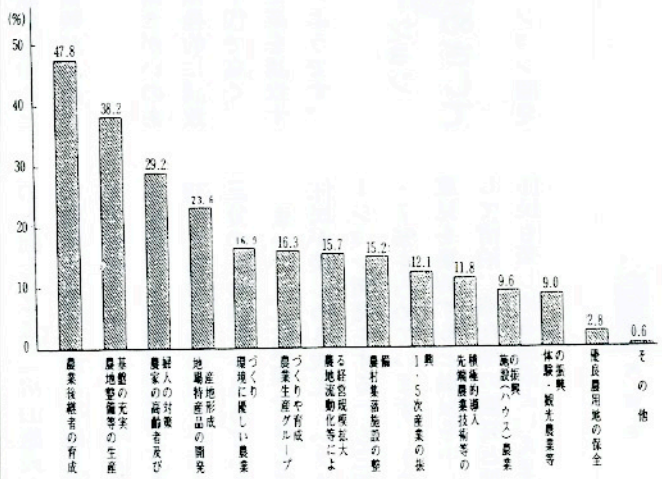
農業の振興



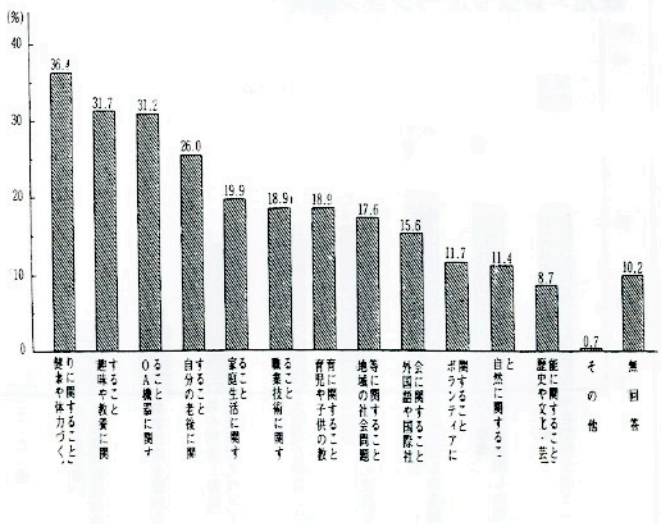
芸術・文化活動



農業の振興（農業従事者の回答）



生涯学習（学んでみたいこと）



商業の振興
商店街の整備を

商業振興のために最も望まれていることは「スーパー、共同店舗などを核とした商店街の整備」52・8％「安売りデーを設けたり、販売促進イベントを開催したりする」48・5％で回答者の約半数の回答を集めています。次いで「広い駐車場の整った商店街の整備」も四割40・7％を占めています。また、第四位は「公園・公共施設と商店が一体となった楽しく憩える商店街の整備」で二割20・6％を占めています。なお「現状のままで十分」という人はわずか6・2％にとどまっており、商店街の整備に対し高い希望がみられます。

工業の振興
積極的な企業誘致を

工業の振興では「働きがいのある企業を今後とも積極的に誘致する」が三分の一強35・0％を占め最も多い。また、「兼業でも働ける企業を誘致する」は21・2％であり、あわせて過半数56・2％が企業の誘致を求めています。次いで「村の特色を生かした産業を育成する」が18・7％となっています。

「今ある企業の育成・振興を図る」7・2％や「今のままでよい」4・8％は少数であり、全体としては企業誘致を中心とした積極的な工業振興が求められています。

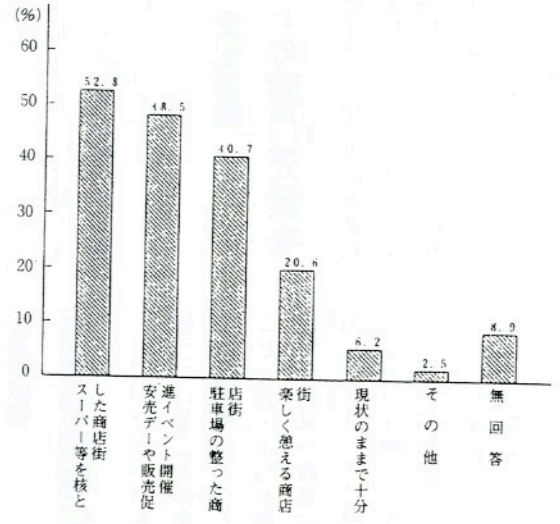
年齢別では、「働きがいのある企業を今後とも積極的に誘致する」は十代、二十代で高く、「兼業でも働ける企業を誘致する」は六十歳で高いようです。

観光・レクリエーション
滞在型観光地をめざして

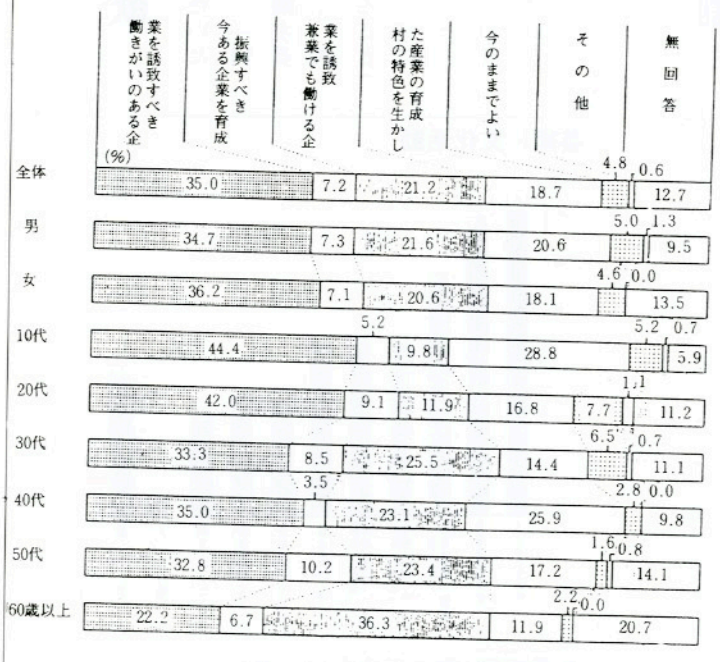
観光・レクリエーション開発の方向としては「宿泊施設などの整備を進め、滞在型観光地として整備する」36・3％と「温泉を利用した施設の整備をする」33・4％の二つの項目がおよそ三分の一の回答を集めている。

また、「大規模でなくても住民が楽しめる観光・レクリエーション開発をする」も三割30・7％を占めています。上位の意見を集約すると温泉を中心として宿泊、滞在型の開発と地域住民も楽しめる施設といえます。

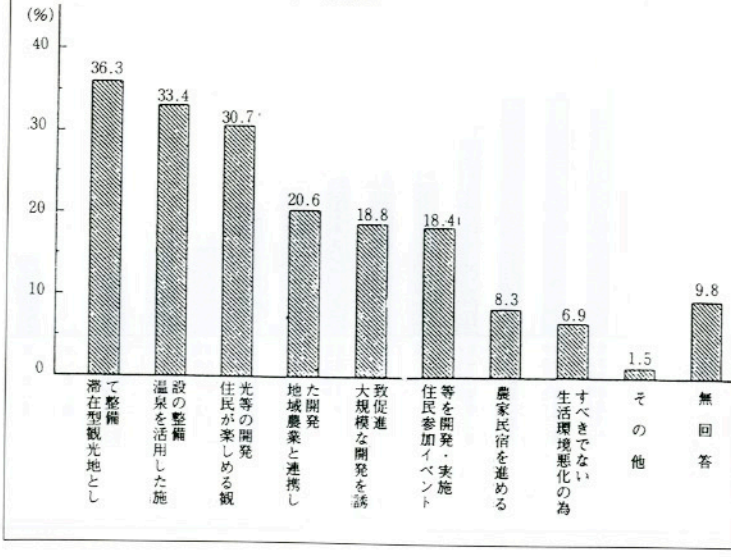
商業振興



工業振興



観光・レクリエーション開発



意見・要望をお聞きします

―集落座談会開催―







今後の鮫川村をどのようにしていくか、また、どのようにしてほしいか皆さんのご意見をお聞きし、振興計画に反映していきます。このため、下記の日程により集落座談会を開催しますのでご出席ください。

《振興計画策定集落座談会日程表

月日	曜	班	場所	該当納税組合名
7月18日	月	1	切払集会所	切払上、切払東、草牛、蕨平
		2	赤坂西野区長事務所	酒垂新、酒垂旧、本坂
		3	熊野集会所	名下一、名下二、茅
		4	滝集会所	虹ケ沢、滝、仁田
		5	塚本集会所	滑石、上、中、西、浅屋敷
		6	塩倉集落センター	前折戸、塩倉一、塩倉二、荻ノ沢
		7	西部集落センター	火打石、石神、岫長
7月19日	火	1	発地岡集会所	戸倉、赤柴
		2	西山区集落センター	菅田、菅ノ目、水口一、水口二
		3	大平集会所	大沢、余所内、大平、追木
		4	折戸集会所	折戸、後折戸
		5	宝木集会所	宝木、西野内、押野
		6	農協葉たばこ育苗施設	岩野草上、岩野草下
		7	落合集会所	落合、大久保
7月20日	水	1	赤坂中野区集落センター	新宿一～七、中野前田、東野前田
		2	真坂公民館	真坂東、真坂下、真坂上、取上
		3	大塩集落センター	大塩一～四
		4	官沢集会所	薄ケ久保、官沢一、官沢二
		5	馬場集落センター	馬場、鬼越
		6	中ノ沢集落センター	遠ケ竜前、遠ケ竜後、大根屋敷、中内、大房、橋久保、唐露、大石草
		7	東石区集落センター	広畑一～五、内ケ竜上、内ケ竜下、官代下、官代上

月日	曜	班	場所	該当納税組合名
7月21日	木	1	赤坂中野区集落センター	道少田一～四
		2	東野多目的集会所	芦ノ草、滝ノ下、蕨ノ草
		3	戸草多目的集会所	大戸沢、大竹下、大竹上、戸草下、戸草上、新立、葉貫
		4	石井草集会所	石井草
		5	前沼集会所	前沼
		6	富田区集落センター	彦次郎一、彦次郎二、日和田、反田一、反田二、二反田一、二反田二
		7	鍬木田集会所	報徳、鍬木田一～三
7月22日	金	1	中沢公民館	中沢一～三
		2	田尻集会所	田尻一、田尻二
		3	福原集会所	福原一、福原二、田苗下
		4	渡瀬区集落センター	中山、木之根一、木之根二、中野町、上耕地、下、大戸中
		5	江竜田公民館	江竜田元、江竜田上、江竜田新
		6	関口集会所	関口一～三
		7	越虫集会所	座場見、越虫
7月23日	土	1	世々麦集会所	世々麦、姿平
		2	青生野集落センター	丸谷地一、丸谷地二、羽双、大犬平一、大犬平二、江堀、青生野、西谷地

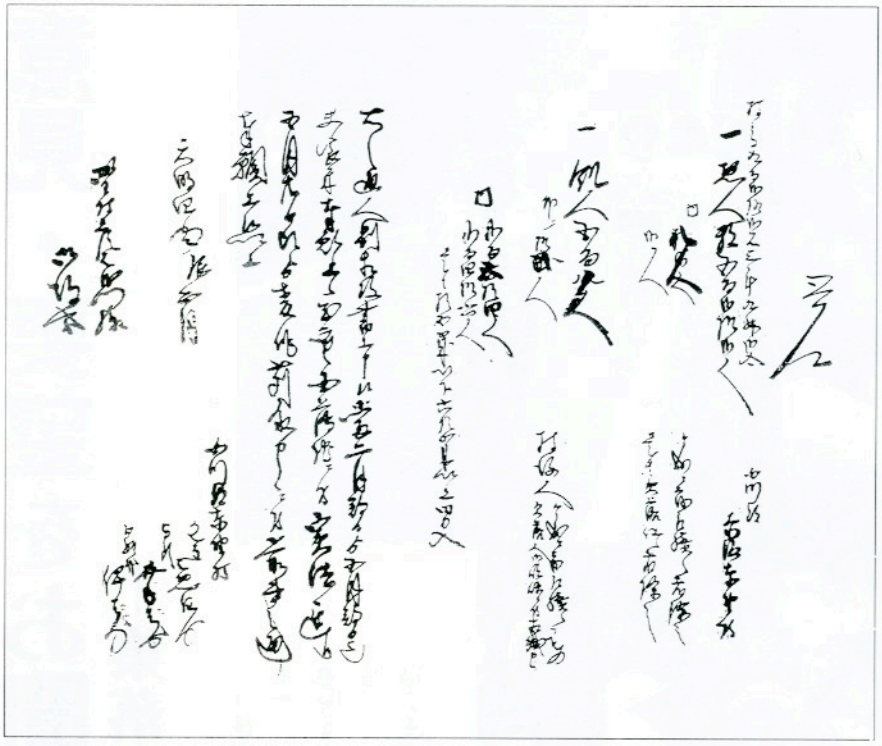
※ 時間は、各会場とも午後7時30分から約1時間30分の予定です。

※ 指定された日が都合悪くて出席できない場合は、都合のよい日の最寄りの会場に出席してください。

史・資料を探る

村史編さん室

天明四年正月赤坂東野村「覚」



天明三年はいわゆる天明の大飢饉、四年正月は引き続く冬のさなか、日本全史は「この年東日本、冬の到来とともに各地の飢饉は最悪の事態をむかえる。とりわけ、奥州路には飢えた彷徨者の群れが絶えることなく、道々に行き倒れた死体がうち重なった。人々は草の根や木の皮はもちろん、牛馬や犬猫の肉まで食いつくし―」と記している。

正月は南風が吹いて暖冬、雪も少なかった分春になっても霜が降り、夏は寒く秋にかけて山背が吹くという異常さ、後年「凶作は壱年ではとまらない」との戒めのもととなった年であった。

その正月の赤坂東野村文書は「覚」として次のように夫食米拝借願いを行ったことを伝えている。二百十年以前である。

覚

白川郡　赤坂東野村

村高九百弐拾弐石三斗九升弐合

一、惣人数五百弐拾弐人
内八人　かなりにも取続候者これを除く
弐人　是は欠落仕候者これを除く

一、飢人五百人
外に拾弐人
村役人ケ成ニも取続候もの、欠落人御吟味ニ付相減じ申候
内男弐百拾四人
女弐百拾六人
是は拾五才以下六拾才以上男入

右の通り人別相改め書上げ申候当二月朔日（一日）より五月朔日迄夫食米願い上げ候、至って寒国薄地（寒冷、やせ地）につき、みのりおくれ、五月廿日頃より麦作苅取申候につき、前書の通り願上げたてまつり候、以上

天明四年辰正月

白川郡東野村
名主　与惣左衛門
組頭　幸左衛門
百姓代　伊兵衛

野村彦右衛門様

御役所

代官は野村彦右衛門、代官所は塙である。

麦収穫までの飯米を願い上げているのである。前述のように春は遅くまで霜があり、遅れてきた寒さの後は冷夏とあれば頼みの綱である麦作も覚束なきものであったと思われる。

先に平成五年十二月、同六年一月号に掲載の「渡瀬村救荒修祭記」碑文と合わせ読むことでその苛酷なさまが思い知らされ、平成五年の凶作後の今日と対心させてみるとき心止させられるものがある。輸入タイ米の味を嫌って捨てるなど神罰を受けるに足る恥ずべきふるまいではないだろうか。道にも庭にも花があふれ、犬も猫も飢えを知らない豊かさが身近にあり、どいも子供も空腹に苦しむことのないのは幸せの至りと思わねばなるまい。

保護司制度をご存じですか

固定資産評価審査委員会委員に
須藤福次郎さん　水野　成男さん　再選


須藤福次郎さん


水野　成男さん

固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、六月の定例村議会の同意を得て、須藤福次郎さん（西山字岩野草）と水野成男さん（赤坂中野字伏木田）の二人が再選されました。

任期は平成六年六月から三年間で、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するなど重要な任務を担当されます。

民生（児童）委員に円谷菊重さん委嘱



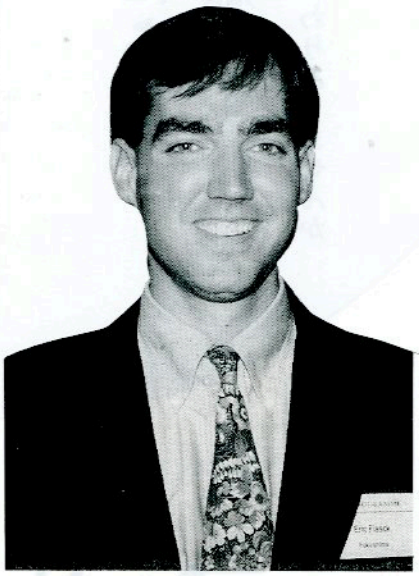
赤坂中野地区の民生委員（児童）の欠員に伴い、このたび、五月十八日付で厚生大臣の委嘱状と福島県知事から児童委員の委嘱状が伝達されました。

今後の御活躍を期待します。

受持区域は次のとおりですのでお気軽に御相談ください。

○馬場、馬生田、辺栗、鬼越、東前田、新宿中（四、五）、新宿上（一、二、三）、摺合、巡ケ作の一部

エリック先生の日本見聞録



日本では、たいていの人たちが四季のうちで春が一番好きだと思います。

でも、アメリカの人たちはたいてい夏が一番好きだと思います。

日本の春はとても美しく、さくらがきれいです。家の中で長い冬をすごしたあとで、さくらの木の下にこしをおろすと気もちがとてもいいのです。

アメリカでは、つゆがありません。だから夏は人がそとでたのしみます。夏休みは子供たちがそとで遊び、大人はたいていくつろぎます。

7月4日はアメリカの一番すばらしい日です。この休日に、アメリカ人は外でかぞくと友達とたべたり、のんだりしてすごします。

ちょうど日本の花見のように7月4日の夜は夜空の下で人々は花火を見ます。

「7月4日はアメリカどくりつきねんび」です。

ことし、私はラッキーです。なぜなら私は美しい日本の春をあじわうことができたからです。

そして、ことしの夏もたのしむでしょうから……。

罪を犯した人たちの更生を助けるとともに、予防のため世論の啓発に努め、地域社会の浄化を図り、個人や公共の福祉に寄与することを使命として、次の方が法務大臣から委嘱され、地域で活躍されています。


遠藤幹雄さん
（木之根）


北條　平さん
（岫長）

また、婦人の立場で側面的に保護司の方々に協力する更生保護婦人会（会員十九人、藤田初枝会長（赤坂西野字本坂））は、地域の犯罪予防活動と、罪を犯した人や非行少年の更生保護に協力し、犯罪のない明るい社会の実現に活躍されています。

更生保護婦人会はどなたでも加入できますので、会長（☎四九－二三一五）に申し込んでください。


宗田　秀郎さん
（巡ケ作）

こんにちは保健婦です

おかわりありませんか

8月8日は子宮がん検診です

頸がんは若い人も要注意！

―30代からがん年齢―

子宮がんは子宮の入口にできる頸がんと、子宮内にできる子宮体がんの二種類があります。村の検診では、頸がんについて調べます。問診項目によって子宮体がん検診の必要な方は、医療機関において子宮体がん検診が受けられます。

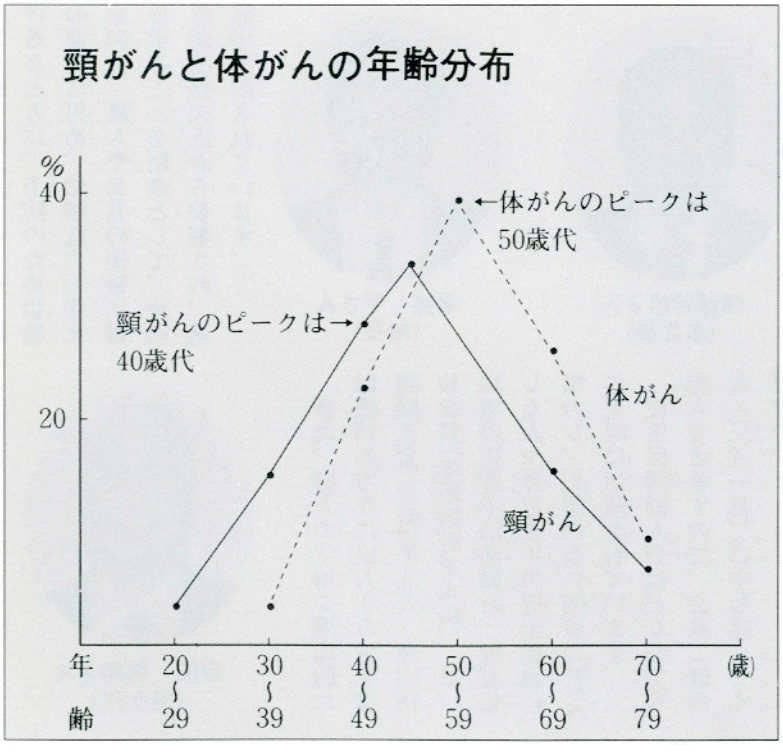
▼問診　配布される「子宮がん検診録」に記入して、会場にお持ちください。

▼細胞診　がんが発生しやすい部所を綿棒などで軽くこすって細胞を採取し、詳しく調べる検査です。頸がんと体がんとでは、採取する場所が違います。

▼注意しましょう。恥ずかしがったり、緊張すると、おなかがこわばって正確な判断が下せない場合があります。力を抜いてリラックスして受けましょう。

がんは、若いからといって安心できるものではありません。特に子宮頸がんは三十代から急に増加し、四十代でピークに達します。「四十代はがん年齢」といわれますが、子宮がんの場合は「三十代からがん年齢」。三十歳をすぎたら年に一回の検診を必ず受けましょう。

日本人の場合、子宮がんの約八十五%は子宮頸がんといわれていますが、検診の普及などに伴い、早期に発見されることが多くなり、死亡率は年々低下しています。村の検診状況は三人に一人が検診を受けている現状です。自分自身の健康管理のために、積極的に受けましょう。



忘れずに受けましょう

立ち直る心を育てる思いやり

7月は社会を明るくする運動月間

「社会を明るくする運動」は七月一日から三十一日までの一か月間「少年の非行防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求める」を重点目標に全国一斉に展開されています。

近年、犯罪情勢がおおむね平穏に推移している中にあって、少年非行は量的には減少傾向にあるとはいえ、その内容をみると十四歳から十六歳までの低年齢層の少年や経済的にも不自由のないごく普通の家庭の少年による非行の占める割合が高く、また、非行の内容も、殺人等の重大事犯が発生して社会の耳目を集めているほか、万引き、たかり、物盗等の窃盗事犯や少年の心身をむしばむシンナー、覚せい剤等の薬物濫用事犯が後を絶たないなど、懸念される状況にあります。

こうした状況は、物質的な豊かさを背景とする享楽的風潮や有害図書等の氾濫などにみられる地域環境の悪化によるところが少なくないと思われますが、これらに対処するためには、青少年自らの徳性や規範意識をかん養するとともに、家庭、学校、職場及び地域社会が一体となって、非行の原因となる事態の改善や非行に陥った少年の更生のために、地域に根ざした幅広い地域活動を展開していく必要があります。

このような観点から、本運動の趣旨を理解され住民のみなさんのご協力をお願いします。



西野みどりの少年団活動認められる

西野小学校、西野みどりの少年団は昭和60年結成以来、巣箱の設置や探鳥会などの愛鳥活動やキノコ栽培、稲栽培などの緑の保護活動を通して少年の健全育成に寄与したことが認められ、このたび財団法人日本生命財団から双眼鏡15個、野外活動用テント2張53万円相当の助成を受けました。

日本生命財団では、全国都道府県知事から推薦を受け、408団体に助成をしており、今回福島県では10団体が助成を受けました。

今後一層の活躍が期待されます。

棚倉保健所栄養教室受講者募集

―棚倉保健所から―

棚倉保健所では、「自分の健康は自分で守る」という健康づくりを推進するため、グループ活動による正しい生活習慣の定着と成人病予防のため、ボランティア食生活改善推進員として活動を希望される方や、食生活に関心のある方を対象に「栄養教室」を開催します。

◆開催期間
平成六年八月～十二月
（全十一回）

◆募集人員　三十人

◆費　用
テキスト代・調理実習代

◆申込期限
平成六年七月二十日

◆問い合わせ・申込先
棚倉保健所健康課
☎三三－二二四一



お知らせ

鮫川村職員を募集します

鮫川村職員（高校卒程度）採用候補者試験を次により行います。

一、**職種**　一般事務

二、**人員**　若干名

三、**受験資格**　昭和四十八年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた者

四、**試験方法**　教養試験

五、**試験期日**　平成六年九月十八日（日）

六、**試験会場**　棚倉町・福島県棚倉合同庁舎

七、**受験手続**　申込用紙を役場総務課で交付します。

八、**受付期間**　平成六年七月十九日から平成六年八月十八日まで

郵便による申込書提出の場合は、平成六年八月十五日までの消印のあるものに限り受け付けます。

道路補修員募集

一、**人員**　一名

二、**応募資格**　年齢六十歳未満で普通自動車第一種運転免許を所有し、身体強健な者

三、**職務内容**　村道、農林道等の維持補修作業及び公共施設等の環境整備作業

四、**勤務日及び勤務時間**　週五日勤務（土・日曜日は休み）午前八時三十分から午後五時十五分まで

五、**募集期間**　平成六年七月二十九日まで

六、**応募方法**　採用申込書により役場総務課に申し込んでください。

七、**その他**　応募者と個別面談をします。

※　詳しいことは、役場総務課にお問い合わせください。

お気軽にご相談を

県内で、家出などにより行方の分からない方は、過去十年間で約五〇〇人、また自殺や事故で死亡し、身元の判明しない方が一〇〇人に達しています。

このため、福島県警察本部では、八月中の一か月間を「家出人、行方不明者を捜す月間」として、警察本部鑑識課及び各警察署に相談所を開設し、毎日相談を受けます。

また、特別巡回相談所を開設しますのでご利用ください。

特別巡回相談所

月日	場所
8月3日	福島県庁東分庁舎 ☎〇二四五-二二-一一一一
8月9日	郡山警察署駅前派出所 ☎〇二四九-二三-〇一九九

不正改造車排除運動実施中

運輸省では、排出ガスや騒音をまきちらす暴走族車両、荷台を改造し過積載を目的としたダンプカーなどの不正改造車の防止を目的に実施しています。交通安全及び公害防止のため、不正改造の防止にご協力をお願いします。

7・8月健康カレンダー

種別	実施日時・場所	対象者
母子健康手帳交付日	7月20日(水) 午前9:00～9:10 山村開発センター	妊娠と診断された方本人 印鑑持参
乳児相談	8月3日(水) 午後1:20～1:30 山村開発センター	平成6年1月.2月生まれのお子さん 母子健康手帳、エプロン持参
子宮がん検診	8月8日(月) 午前8:30～9:30 山村開発センター	村内に住む(住所がある) 30歳以上の女性
4か月児健康診査	8月10日(水) 午後1:00～1:30 棚倉保健所	平成6年3月、4月生まれのうち4か月になったお子さん　母子健康持参
母子健康手帳交付日	8月24日(水) 午前9:00～9:10 山村開発センター	妊娠と診断された方本人 印鑑持参







警察官募集

平成六年度福島県警察官を次により募集しています。

〈試験区分・受験資格〉

※警察官

○年齢と性別
昭和四十年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた男子

○学歴
学校教育法上による大学またはこれに準ずる学校を卒業または、平成七年三月までに卒業見込の者以外

※婦人警察官

○年齢と性別
昭和四十年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた女子

○学歴
学歴は問いません。

〈受付期間〉
平成六年八月一日から八月二十三日まで

〈試験日程〉
第一次試験
平成六年九月十八日

※詳しいことは棚倉警察署警務係（☎三三－三二四一）または鮫川駐在所（☎四九－二一一〇）にお問い合わせください。

所得税の予定納税はお済みですか。

所得税の予定納税第一期分の納税をお忘れなく。

納税の期間は七月一日から八月一日までです。

所得税は、通常前年分の納税額が十五万円以上となった場合に七月と十一月にその三分の一ずつ納め、翌年の確定申告で精算するという仕組みになっています。

税務署から「予定納税額の通知書」（特別減税に相当する金額を織り込んで計算済）が送付された方は、これに記載された第一期分の金額を納めていただくことになります。

納期限までに最寄りの金融機関などで納めてください。

詳しくは、郡山税務相談室（☎〇二四九－三四－六三〇〇）白河税務署（☎〇二四八－二二－七一一一）におたずねください。

より豊かな生活のために

税金は、国や地方公共団体が活動するための大切な財源となるものであり、共同社会を維持するための会費といえます。

私たちの納めた大切な税金は

①私たちの健康や生活を守る

②住宅や道路などの整備

③教育や科学技術の振興

など、私たちの生活がより豊かになるように使われています。

―年金受給者の皆さんへ―

現況届を忘れずに

国民年金や厚生年金等を引き続いて1年以上受給している方は、誕生月の末日までに「現況届」を提出しなければなりません。

この届は、引き続いて年金を受ける権利があるかどうかを確認するものです。毎年誕生月の初めころに送られてくる現況届のハガキに村長の証明を受けて、社会保険業務センターに提出してください。

提出されないときは、年金の支払いが一時差し止められることになりますので忘れずに提出しましょう。

今月の納付

固定資産税　2期分
国民健康保険税　2期分
国民年金保険料　7月分

納期限　7月25日

ありがとうございます

（社会福祉協議会）

○中沢　石井　一男様
亡父（光男様）の遺志により
三〇、〇〇〇円

○棚倉町　高坂　俊一様
亡父（傳之助様・浅屋敷出身）の遺志により
一〇〇、〇〇〇円

心配ごと相談

7月20日（水）
午前10時～午後3時
山村開発センター

なお、午後1時から午後3時までは、弁護士が相談を受けますので、ご利用ください。

行政相談

午前十時～午後一時

村のできごと

ベストを尽くす



6月22日　鮫川中学校で伝統行事のマラソン大会が行われました。体力向上と最後まで走りぬく強い精神力を養い、学級のまとまりを深めながら志気を高めることを目的に男子五・〇km、女子二・四kmを全校生徒が力走しました。個人の結果は次のとおりです。◆男子▽一年＝國井靖和（19分35秒）▽二年＝前田雅文（18分55秒）▽三年＝円井義人（16分51秒）◆女子▽一年＝北條ひとみ（10分09秒）▽二年＝坂本理恵（9分00秒）▽三年＝小松直美（9分47秒）

ハッスルプレー続出



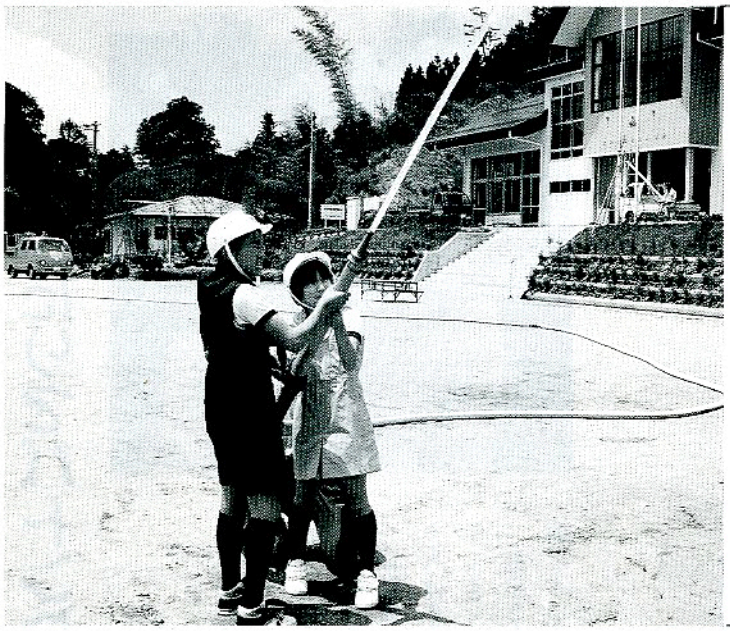
6月19日・7月3日　村体育協会主催の健康づくり夏季球技大会が行われました。六月十九日はあいにくの雨模様となり、バレーボールのみ行われ、ソフトボールは七月三日の開催となりました。バレーボール十三チーム、ソフトボール三十二チームが参加して熱戦が展開されました。各種目の優勝チームは次のとおりです。◆ソフトボール◇青年A＝ファーストスターズ◇青年B＝中野イーグルス◇壮年＝西山◇OB＝東石◇シルバー＝西野◆バレーボール◇家庭＝渡瀬◇九人制＝中野B

心なごむ さつき・山野草展



6月20～22日　村盆栽愛好会・山野草愛好会主催により、山村開発センターで開かれました。今年は、花の咲く時期が早く心配されましたが、丹精こめて手入れしたさつき八十点、山野草一〇〇点が展示され、いずれも見事な出来栄えで訪れた人たちを魅了しました。

フォトルポ・



"火災は出しません"

6月28日　西山小学校の児童で結成している県南西山少年消防クラブの入団式が行われました。今春入学した十三人が新たに入団し、手帳とバッチが交付され、六年生の我妻春美君が誓いのことばを述べました。また、校庭に設置してある消火栓を使用しての放水実験も行われました。西山少年消防クラブは、ミニ防災訓練や防火標語展、防火凧作りなどの活動を展開します。

平成6年度 鮫川村納税組長会議



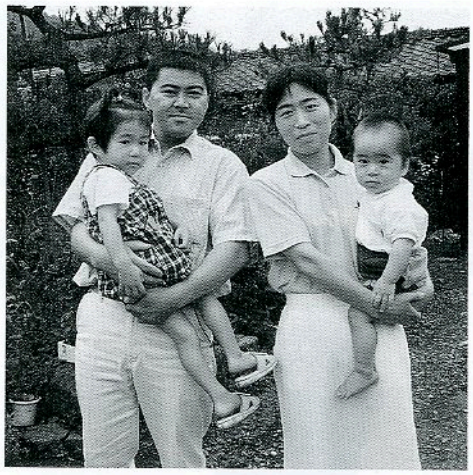
38年継続完納を誓う 納税組長会議

6月26日　恒例の納税組長会議が山村開発センターで開かれ、区長さんや組長さん、来賓など二〇〇人が出席しました。会議では、芳賀村長が三十七年継続している納税完納を今年も達成していただきたいと出席者の皆さんにお願いしたあと、来賓の方々から祝辞がありました。続いて青生野区世々麦組長の星俊一さんが議長に選任され、六年度予算や村税・各種事業について村長と各課長から説明や協力のお願いをしました。会議終了後、鹿角平の視察を兼ねて観光牧場で昼食会（バーベキュー）が行われました。



ふれあいひろば

ふたりでバトンタッチ ♡ ♡ ♡ 38



大森良幸♥キイ子さん（渡瀬字中野町）

良幸さんは玉川村の出身、キイ子さんは大森茂さんの長女で平成元年十二月十日結婚式を挙げました。

お見合いで知り合ったおふたりは半年間の交際を経てゴールインしました。

良幸さんはキイ子さんの「何事にもいっしょうけんめい努力する性格」に、キイ子さんは良幸さんの「やさしい性格」にひかれたそうです。

良幸さんは棚倉町の舘野工業所に勤めています。キイ子さんは、長女千聖（ちさと）ちゃん（二歳）と長男慎也（しんや）くん（十一か月）の子育てに専念しています。「もう一人くらい欲しいですね」と二人のお子さんの成長に目を細めています。

〝楽しく明るい家庭にしたい〟というおふたり。

いつまでもおしあわせに。

芳賀六扇♥元子さんにバトンタッチ

文芸

俳句

福島　中井　恒峯

夏昼や時計屋が洩らすオルゴール

道少田　山本　朗史

葉杓もて民話の森に汲む清水

二反田　大平　太平

牛小屋に真夜の灯や仔が産まる

いわき市　金沢　暁舟

浜に生き海女の方言梅雨兆す

反田　小山田清哲

草刈れば植田の面に夕の月

前沼　黒田　寿香

紅白のアッツ桜や兵眠る

押目　北條素人坂

カッコウの声広々と谷ひらく

新宿　斎須　信子

衣替え畦にたわむる子等眩し

横座　矢吹　茂

雑草の花凶作の畦に咲き

道少田　山本五十鈴

せきれいが弾みをつけるクラス会

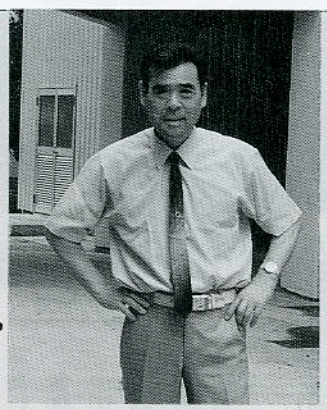
短歌

中野町　赤坂　朝子

不動滝に七福神もならびおりそ

望郷

私は昭和三十三年、渡辺秋男　先生にお手数をかけながら小雪



東京鮫川会からこんにちは

中井邦雄さん

東京都足立区在住

赤坂東野字広畑出身

わが家のアイドル

小林三起ちゃん（二歳）

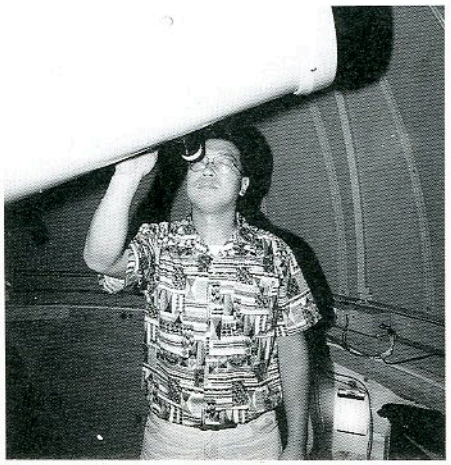


お風呂が大好きです。今は水遊びやどろんこ遊びに熱中していて、一日に五回くらい着替えするほどです。毎日、元気いっぱい遊んでいます。

小林正次・常子さんの二女

（赤坂東野字山口）

ガンバル人 3



中川西寿彦さん(34歳)

（赤坂東野字内ケ竜）

村の天文愛好会の会長として鹿角平天文台を利用する方に天文の説明や指導に活躍されています。

一番最初に星を見たのは、小学5年生のとき。「科学と学習」についていた望遠鏡で土星の環を見て以来、天文ファンになってしまったそうです。

中学時代に新聞配達をして小遣いを貯めて、当時20,000円の望遠鏡を自分で買うほど熱中したそうです。

天文の魅力は「肉眼で見えないものがみえること。そして、専門的になり深みにはまっていきますね。夜間家をあけることが多いので、家族の協力に感謝しています」と笑顔で話してくれました。

初めて望遠鏡をのぞいて、何も見えないとあきらめてしまう方がいますが何度か繰り返しているうちに見えるようになりますし、最低5分間は望遠鏡をのぞいてほしいそうです。

シューメーカ・レビー第9彗星（すいせい）が木星に衝突するため、大変な話題となっていますが、7月16日から22日まで鹿角平天文台でも一般開放されますのでみなさんもぜひおいでください。何がおこるかとても楽しみですね。

↙

れぞれの顔水に映して
楢久保　森　芳子

キャベツには害虫を産む蝶なれど暫し見惚れる優雅な舞いに
大戸中　小松セツ子

草刈機で傷つけし雌の雉子一羽一年飼いて放しやる友
大石草　鈴木イミ子

仕舞湯で眼（まな）とずれば守唄の様に聞えき蛙の声が
江竜田　芳賀　洋郎

阿武隈の自然の景をそこねらる送電櫓復数に建ち
酒　垂　石井　カヤ

新築せし息子の家に泊り居て木の香と畳の匂いかぎおり
岩野草　坂本　雪絵

草花に水をやるのがたのしみと庭を彩る嫁のこころ根
田苗下　蛭田　浩市

ロシヤ五十年スウェーデン百年以上の伐採期さて日本の定めは如何に
名　下　須藤美代子

戦中を生き抜き今宵湯の宿に三十余名の古稀のお祝
田苗下　蛭田　正

トラクターの音響かせし田掻波の静もる夕べを蛙鳴き初む
宮　代　前田　栄美

転ばない風邪を引かない食い過ぎまい老のいろはをひたすら守る
大　塩　岡部　シゲ

夏場所へ娘らに招待されし日は勝った力士にわれを忘れる
岫　長　北條　平

農われの願い水稲作るべく休耕田をまた堀り起す
棚　橋　関根　一好

麦の秋見づなりて久しふと思う初郭公の啼きゆく朝は

↖

降る中卒業しました。妻は官代の前田弘二女信子を娶（めと）り、現在高校三年生の裕一郎を授かりいたって健康に過しています。

年ふるごとに故里に思いをはせることが多く、旧校舎、お寺壇乃岡、道草をした小川、亡き父母、あの人この人心が悲しくなる程懐かしく浮んで参ります。

苦難の折々、故里を思い出すことによって奮発ができ、踏んばることができる不思議なマジック・パワーの源（みなもと）なのです。

今年も大切な友がこの世を旅立ちました。一昨年のソフトボール大会のあと久しく杯を重ねこの八月又逢う約束をして別れましたが残念でなりません。ご冥福をお祈り致します。

旧盆の八月十五日一東京鮫川会」の事業の一つ親善ソフトボール大会が鮫川で開催されます。回を重ねるごとに充実し、懐（なつ）かしい方に逢うことが出来ますので楽しみにしています。お遊びですので暇がありましたら是非参加やら声援をおくり旧友を深めて会の意図するところをお酌み取り頂きご協力賜わります様お願い申し上げます。

「東京鮫川会からこんにちは」の欄より少し遅れましたが実行委員長を仰せつかっている者として、お許しを頂きたいと存じます。



訪ねてみませんか鮫川の30景 ③

熊野神社（くまのじんじゃ）



大字赤坂西野字名下地内に鎮座する本村で最も古い由緒のある神社、熊野神社があります。

天文12年（1543）に紀州熊野権現御分霊を酒垂地内に奉祀（ほうし）した後、永禄元年（1558）現在地に移転されました。

現在の拝殿は明治14年建立。境内には数本の老杉がそびえ、うっそうたる杜は歴史の重みをかたりかけています。また、秋の祭礼には地元青年により相撲が奉納されます。

こちら窓口

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
発地岡	高野安由美	5/17	高野　晴一
伊柳沢	柿沼　美香	6/1	柿沼　一
大久保	生田目槙恵	6/3	生田目敦弘
仁田	緑川美由紀	6/9	緑川　義勝
青生野	大森　翔也	6/11	大森　敏雄

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
中沢	石井　光男	77	石井　一男

5月21日～6月20日までの届出



ゴミは収集日に出しましょう。

収集場所	種別	7月	8月
江竜田～中野町～福原～田尻橋～反田～鍬木田～前沼～広畑～役場～鮫川保育所～農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～伏木田～大塩コース	可燃物	4.7.11.14 18.21.25.28	1.4.8.11.15 18.22.25.29
	不燃物	1.15.29	12.26
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	4.7.11.14 18.21.25.28	1.4.8.11.15 18.22.25.29
	不燃物	13.27	10.24
鮫川分校（可燃物木曜のみ）鮫川中学校コース	可燃物	4.7.11.14 18.21.25.28	1.4.8.11.15 18.22.25.29
	不燃物	14.28	11.25
関下～越虫～丸谷地～赤小名入口～青生野小学校～世々麦～葉貫～戸草～蕨ノ草～中沢入口～中沢～関口コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	13.27	10.24
鳥坂～寅卯平～西部集落センター～茅～本坂～酒垂～滑石～塚本～塩倉～荻ノ沢～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	14.28	11.25
官代～楢久保～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	1.15.29	12.26
石井草～前田～大久保～鬼越～戸倉～赤柴～菅田～大沢入口～余所内～沼野沢～岩野草～鍛治平～薄ケ久保コース	可燃物	6.13.20.27	3.10.17.24.31
	不燃物	22	19

休日のお医者さん

月日（曜）	棚倉町	塙町	石川町
7月17日（日）	東白川中央病院	石川医院	石川中央医院
24日（日）	藤田医院	—	大野病院
31日（日）	あらまちクリニック	—	—
8月7日（日）	杉山胃腸科外科皮膚科	中島医院	中島病院
14日（日）	和田医院	車田病院	矢吹医院
21日（日）	勝田医院	根本整形外科医院	原外科医院

今月の人口（6月1日）

人口 5,178人（＋6）	世帯 1,131人（＋1）
男 2,557人（＋3）	女 2,621人（＋3）

あとがき

♥7月13日、東北地方南部も梅雨が明け、このまま進めば今年は豊作が期待できますね♥今月は、四月に行いましたアンケートの結果を掲載しました。広報紙については、「もっと住民参加を」という意見が36・4％でした。今後はもっと、もっとみなさんの意見などを反映できる広報紙にしたいと思います。